

イソブタノールの分解度試験成績報告書

1. 試験期間 昭和50年8月28日～昭和50年9月19日

2. 試料名 イソブタノール (試料名K-124)

分子式 $C_4H_{10}O$

構造式 $\begin{array}{c} CH_3-CH-CH_2-OH \\ | \\ CH_3 \end{array}$

3. 試験方法及び条件

環 保 業 第 5 号 }
薬 発 第 6 / 5 号 } 微生物等による化学物質の分解度試験による。
49基局第392号 }

3.1 試験装置

酸素消費量自動測定機

3.2 酸素消費量測定

3.1の記録による

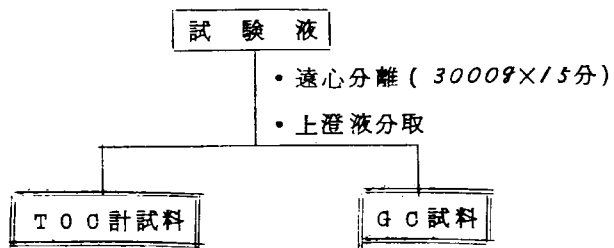
3.3 生分解試験後の直接定量法

(a) 使用分析機器

全有機炭素分析計

ガスクロマトグラフ 検出器FID

(b) 分析試料の前処理



(c) 分析条件

全有機炭素分析計 (TOC計)

流速 TOC回路 210ml/min

温度 TOC炉 880℃

ガスクロマトグラフ (GC) 検出器FID

キャリアガス N_2

充てん剤 10% PEG20M/クロモソルブP

ガラスカラム 2mmφ×1m

カラム温度 75℃

4. 試験結果

	分解度 (%)	付 図	付 表
酸素消費量による結果	90.0	1	—
TOC計による結果	99.0	2	1
GCによる結果	100	3	2

5. その他

操作上特に問題となることはなかった。

以 上